

令和3年度版

献血のあゆみ



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

三重県赤十字血液センター



平素より、血液事業の推進につきましては深いご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和4年4月1日付で三重県赤十字血液センター所長に就任しました「松原 年生」と申します。私は昭和59年に三重大学医学部を卒業して、同大学脳神経外科に入局、その後伊勢（旧山田）赤十字病院、米国ハーバード大学マサチューセッツ総合病院脳神経外科を経て、令和4年3月までは三重大学医学部附属病院脳神経外科で診療・手術と臨床研究に携わっておりました。小児悪性脳腫瘍の手術・化学治療では、輸血用血液供給等で血液センターにはお世話になっておりました。これからは、輸血が必要な方に献血者の想いととも血液を届ける役割を担うことになりました。

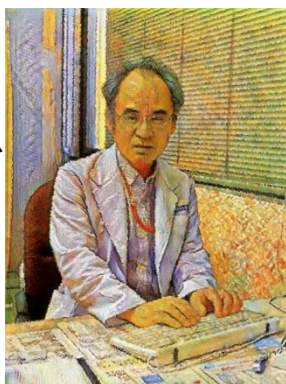
当センターのスタッフは親切で熱意があり、かつ優秀と感じています。この職場環境を維持発展できるように、医療機関と連携をとり、自己研鑽を積み、安全安心安定有効で持続可能な血液事業を展開してまいりたいと思います。皆様のご協力よろしくお願い申し上げます。

さて、令和3年度は令和2年度に引き続き、「新しい生活様式」による在宅勤務や時差出勤、オンライン授業などが本格化したことにより学域・職域献血が厳しい状況が続きました。その中でも、三重県内では65,141人（対令和2年度比101.8%）の献血協力をいただき、県内の医療機関に供給した血液製剤は164,929単位（対令和2年度比94.9%）で、必要な血液製剤を安定供給することができました。新型コロナウイルス感染症終息がまだ見えない中、血液製剤を安定的に供給できたのも偏に県民の皆様ののおかげであり、ご理解とご協力に深く感謝申し上げます。令和4年度におきましても、東海北陸ブロック7県における広域的な需要予測を踏まえ、県・市町及び各協力団体の皆様とさらに連携を深めながら献血者確保に努めてまいります。

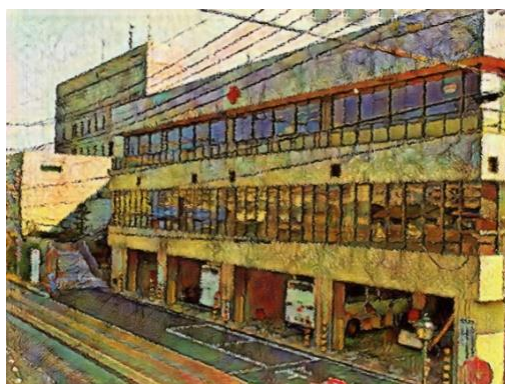
話は変わりますが、最近の技術の進歩は著しいものがあります。AI（人工知能）を用い風景・人物の写真をゴッホ風の絵に変換することができます。AIがゴッホの筆のタッチ・画風を学習するのです。医学の領域では、AIでCTやMRIの画像診断ができます。AIで病理組織像からがんの種類の診断もできます。さらには、一部ロボット手術も可能となっています。

しかしながら、このように医学が進歩した今でも血液を人工的につくることはできません。今この瞬間でも、祈るように血液を待っている方がいます。私たち、赤十字血液センターでは、献血者の皆様の安心と安全を確保し、皆様の想いを血液製剤を必要としている方に届けます。

今後とも皆様のご理解、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



ゴッホ風に変換した自画像



ゴッホ風に変換した三重県赤十字血液センター

令和4年6月吉日

三重県赤十字血液センター
所長 松原 年生

目

次

「三重県の献血状況～献血から供給まで～（令和3年4月～令和4年3月）」	1
「三重県の献血者数の推移」「三重県の輸血用血液製剤供給の推移」	2
「三重県の年代別献血者数の推移」「三重県の400mL献血率の推移」	3
「三重県の市町別献血状況（令和3年4月～令和4年3月）」	4
「三重県の居住地別献血状況（令和3年4月～令和4年3月）」	5
「表彰」	6
「キャンペーン・イベント等」	8
「献血の基準と検査成績」	10
「沿革」	11

献血受付
70,914人

献血ができなかった人 5,773人

対受付者数 8.1%

対R2年度比 101.5%

事前
検査

	男性	女性	計	対R2年度比
Hb※1不足	655	2,097	2,752	106.6%
その他	1,595	1,426	3,021	92.1%
計	2,250	3,523	5,773	98.5%

献血初回者数 : 3,025人 (対実献血者 10.2%)

実献血者数 : 29,624人 (1年間に献血1回→16,576人、2回→7,308人、3回以上→5,740人)

延献血者は県民総人口の 3.7%

実献血者は県民総人口の 1.7%

全国の献血は国民総人口の 約4.0%

対R2年度比 101.8%

製
剤
・
検
査

種類別献血者数

種 別	全血献血		成分献血			合 計
	400mL	200mL	血漿成分	血小板成分	成分計	
献血者数	36,432	709	18,438	9,562	28,000	65,141
献血構成比	55.9%	1.1%			43.0%	100%
成分構成比※2⇒			65.9%	34.2%		

施設別献血者数

施設 種類	献血バス	血液 センター	四日市 ルーム	伊 勢 ルーム	合 計	対R2年度比
400mL	23,984	3,429	5,562	3,457	36,432	103.0%
200mL	0	159	396	154	709	97.5%
成 分	0	8,044	11,048	8,908	28,000	100.3%
合 計	23,984	11,632	17,006	12,519	65,141	101.8%
対R2年度比	99.9%	102.3%	104.1%	102.0%	101.8%	
成分内訳	血漿成分	5,453	7,955	5,030		
	血小板成分	2,591	3,093	3,878		
	計	8,044	11,048	8,908		

検 査

検査不合格者 963人 (献血者数の1.5%)

転用・廃棄

検査不合格内訳※3

梅毒	H B s 抗原	H B c 抗体	H C V 抗体	肝機能	不規則抗体	その他
127	19	83	28	448	27	243

製 剤

原料血漿

原料血漿送付内訳

血漿製剤	合 計
目標量 (㏩)	18,780
送付量 (㏩) 約	18,709
達成率	99.6%

製
品
化

血液供給
(県内)
164,929単位

対R2年度比 94.9%

輸血用血液内訳 (200mL換算)※4

製剤種類	供給単位	対R2年度比
赤血球製剤	60,529	97.7%
血漿製剤	17,285	81.0%
血小板製剤	87,115	96.3%
合 計	164,929	94.9%
(県内供給)		

※1 Hbとは血色素量のことをいう。

※2 成分構成比は端数処理しているため、合計が必ずしも100%にはならない。

※3 複数項目該当者あり。

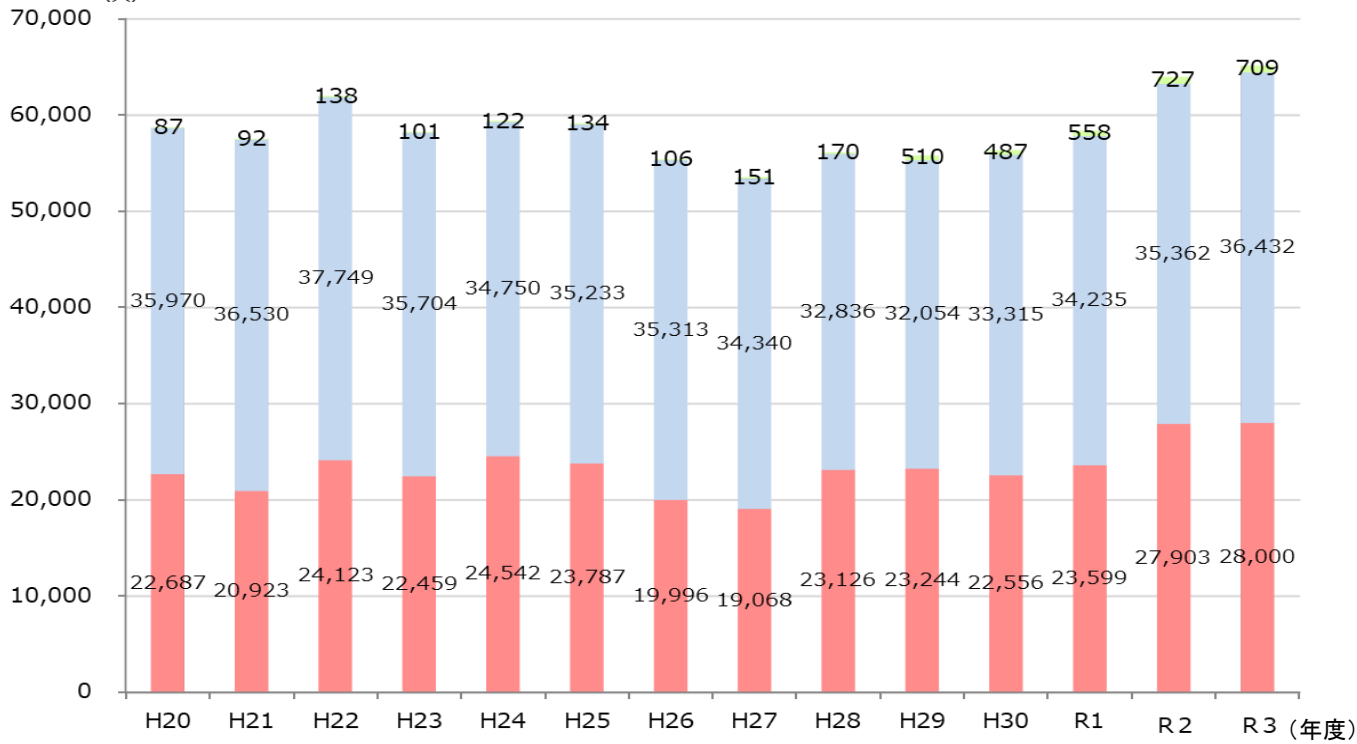
※4 H29年度から血漿製剤の単位換算は、FFP-LR120を1単位、FFP-LR240を2単位、FFP-LR480を4単位として算出。

三重県の献血者数の推移

(年度)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
200mL献血	87	92	138	101	122	134	106	151	170	510	487	558	727	709
400mL献血	35,970	36,530	37,749	35,704	34,750	35,233	35,313	34,340	32,836	32,054	33,315	34,235	35,362	36,432
成分献血	22,687	20,923	24,123	22,459	24,542	23,787	19,996	19,068	23,126	23,244	22,556	23,599	27,903	28,000
合計	58,744	57,545	62,010	58,264	59,414	59,154	55,415	53,559	56,132	55,808	56,358	58,392	63,992	65,141

(人)

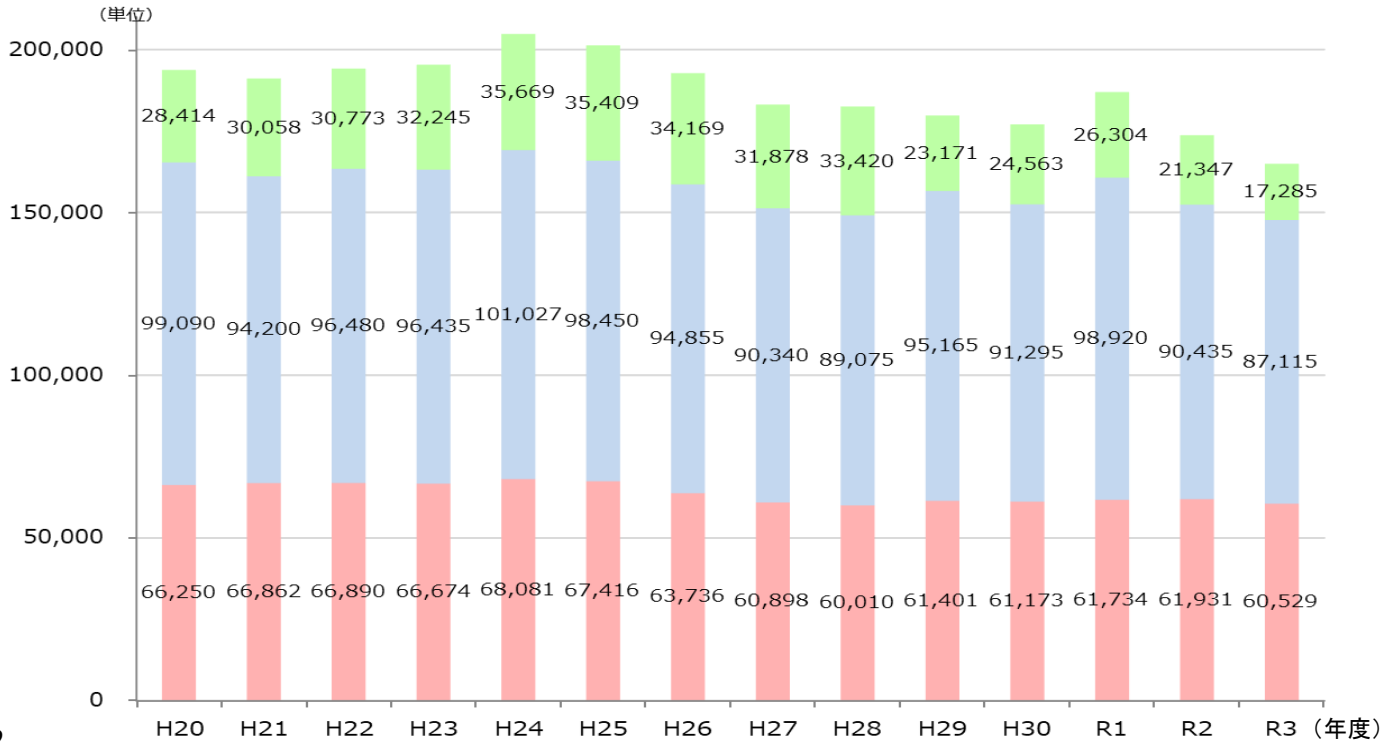


三重県の輸血用血液製剤供給の推移

(年度)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
血漿製剤	28,414	30,058	30,773	32,245	35,669	35,409	34,169	31,878	33,420	23,171	24,563	26,304	21,347	17,285
血小板製剤	99,090	94,200	96,480	96,435	101,027	98,450	94,855	90,340	89,075	95,165	91,295	98,920	90,435	87,115
赤血球製剤	66,250	66,862	66,890	66,674	68,081	67,416	63,736	60,898	60,010	61,401	61,173	61,734	61,931	60,529
合計	193,754	191,120	194,143	195,354	204,777	201,275	192,760	183,116	182,505	179,737	177,031	186,958	173,713	164,929

(単位)

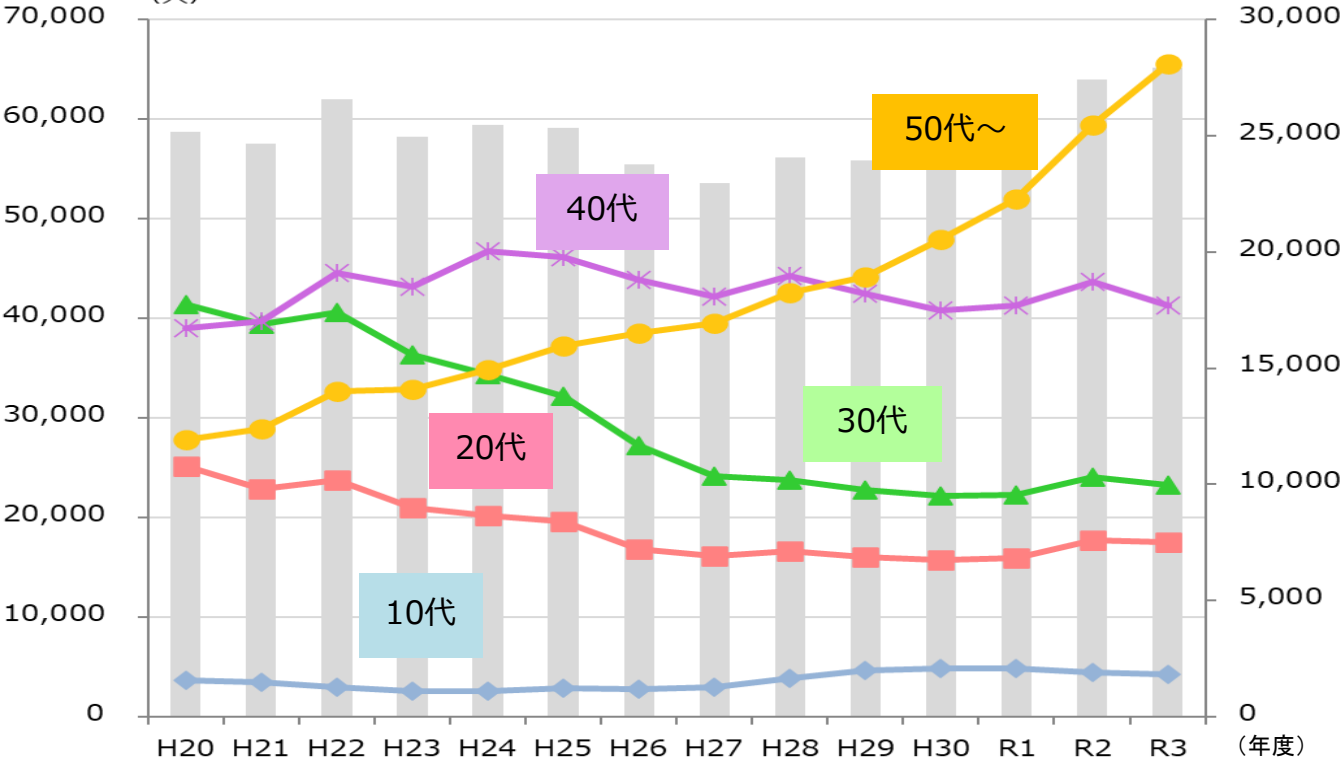


三重県の年代別献血者数の推移

(年度)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
16-19歳	1,563	1,471	1,284	1,086	1,117	1,239	1,194	1,278	1,646	2,005	2,095	2,077	1,907	1,839
20-29歳	10,781	9,781	10,203	9,006	8,642	8,399	7,224	6,916	7,116	6,876	6,729	6,827	7,586	7,511
30-39歳	17,744	16,884	17,392	15,585	14,714	13,786	11,681	10,352	10,183	9,778	9,489	9,534	10,297	9,968
40-49歳	16,721	17,035	19,111	18,489	20,012	19,764	18,799	18,074	18,952	18,204	17,494	17,691	18,733	17,709
50-69歳	11,935	12,374	14,020	14,098	14,929	15,966	16,517	16,939	18,235	18,945	20,551	22,263	25,469	28,114
合計	58,744	57,545	62,010	58,264	59,414	59,154	55,415	53,559	56,132	55,808	56,358	58,392	63,992	65,141

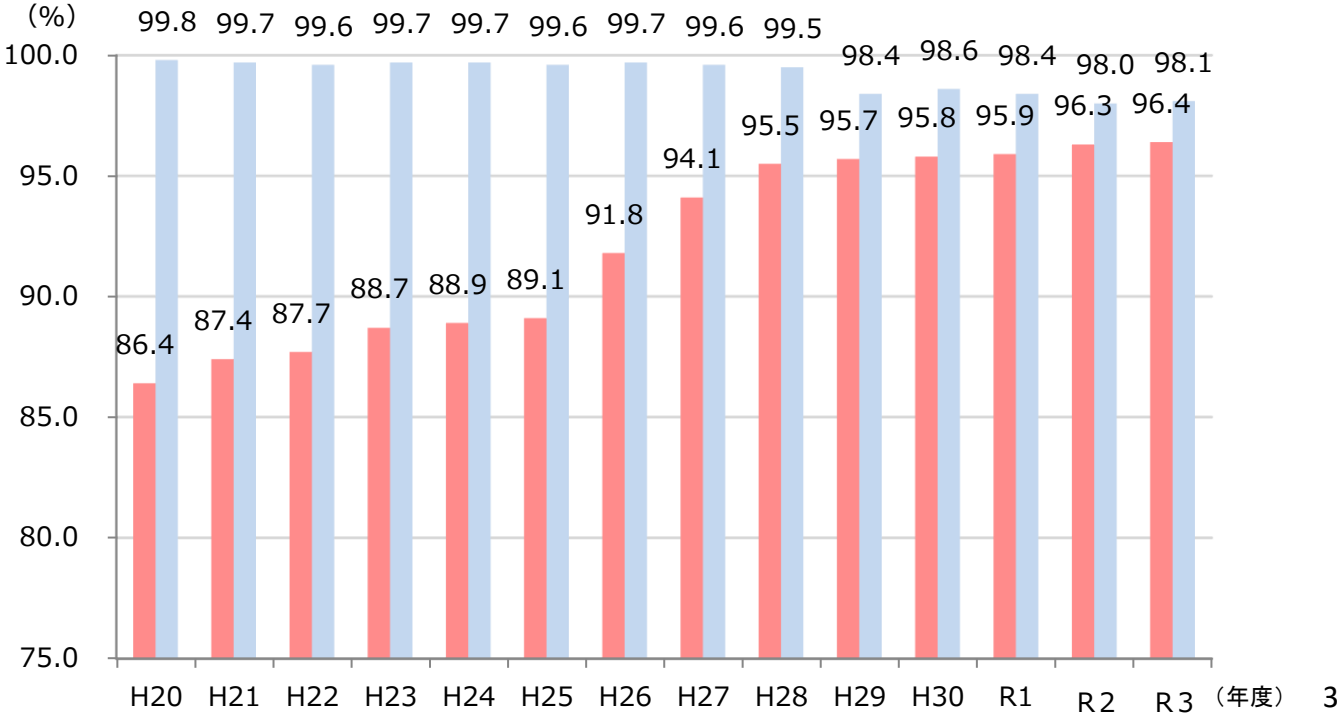
(人)



三重県の400mL献血率の推移

(年度)

	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
全国平均	86.4	87.4	87.7	88.7	88.9	89.1	91.8	94.1	95.5	95.7	95.8	95.9	96.3	96.4
三重県	99.8	99.7	99.6	99.7	99.7	99.6	99.7	99.6	99.5	98.4	98.6	98.4	98.0	98.1



【献血バス】

市町名		400mL 献血者数	稼働数※	1稼働あたり の献血者数	献血者 対R2年度比
桑名市		1,638	37.7	43.4	107.3%
いなべ市		1,015	20.2	50.2	109.6%
桑名郡	木曽岬町	34	1.0	34.0	100.0%
員弁郡	東員町	419	8.3	50.5	107.4%
三重郡	菰野町	379	9.3	40.8	89.8%
	朝日町	75	2.3	32.6	66.4%
	川越町	213	5.3	40.2	87.3%
桑名保健所管内		3,773	84.1	44.9	103.2%
四日市市		3,273	83.9	39.0	100.2%
四日市市保健所管内		3,273	83.9	39.0	100.2%
鈴鹿市		3,839	81.5	47.1	99.6%
亀山市		686	16.0	42.9	101.6%
鈴鹿保健所管内		4,525	97.5	46.4	99.9%
津市		4,537	106.6	42.6	90.7%
津保健所管内		4,537	106.6	42.6	90.7%
松阪市		2,323	51.8	44.8	113.7%
多気郡	多気町	84	1.8	46.7	84.8%
	明和町	126	3.7	34.1	83.4%
	大台町	107	2.0	53.5	112.6%
松阪保健所管内		2,640	59.3	44.5	110.6%
伊勢市		949	23.6	40.2	87.9%
鳥羽市		119	2.7	44.1	76.3%
志摩市		436	10.0	43.6	127.5%
度会郡	玉城町	256	5.1	50.2	139.9%
	度会町	92	2.2	41.8	214.0%
	南伊勢町	107	3.0	35.7	83.6%
	大紀町	46	1.0	46.0	104.5%
伊勢保健所管内		2,005	47.6	42.1	101.5%
伊賀市		1,935	43.5	44.5	112.7%
名張市		622	15.5	40.1	89.9%
伊賀保健所管内		2,557	59.0	43.3	106.1%
尾鷲市		181	5.0	36.2	78.7%
北牟婁郡	紀北町	91	2.0	45.5	93.8%
尾鷲保健所管内		272	7.0	38.9	83.2%
熊野市		248	5.0	49.6	89.2%
南牟婁郡	御浜町	65	1.5	43.3	171.1%
	紀宝町	89	2.5	35.6	65.0%
熊野保健所管内		402	9.0	44.7	88.7%
献血バス 計		23,984	554.0	43.3	99.9%

【固定施設】

市町名	献血者数				稼働数※	1稼働あたり の献血者数	献血者 対R2年度
	400mL	200mL	成分	計			
血液センター	3,429	159	8,044	11,632	309	37.6	102.3%
四日市献血ルーム	5,562	396	11,048	17,006	360	47.2	104.1%
伊勢献血ルーム	3,457	154	8,908	12,519	310	40.4	102.0%
固定施設 計	12,448	709	28,000	41,157	979	42.0	102.9%

総 計	36,432	709	28,000	65,141	1,533	42.5	101.8%
-----	--------	-----	--------	--------	-------	------	--------

※稼働数とは、市町では献血バスの稼働台数、固定施設では開設日数を指す

市町名		献血者数			
		400mL	200mL	成分献血	計
桑名市		2,132	40	1,066	3,238
いなべ市		884	10	367	1,261
桑名郡	木曽岬町	45	0	9	54
員弁郡	東員町	417	6	148	571
三重郡	菰野町	819	32	363	1,214
	朝日町	202	1	168	371
	川越町	308	3	151	462
桑名保健所管内		4,807	92	2,272	7,171
四日市市		6,103	220	6,298	12,621
四日市市保健所管内		6,103	220	6,298	12,621
鈴鹿市		3,961	42	2,315	6,318
亀山市		1,126	19	611	1,756
鈴鹿保健所管内		5,087	61	2,926	8,074
津市		6,016	118	5,219	11,353
津保健所管内		6,016	118	5,219	11,353
松阪市		3,194	36	1,760	4,990
多気郡	多気町	294	2	195	491
	明和町	461	4	594	1,059
	大台町	179	3	106	288
松阪保健所管内		4,128	45	2,655	6,828
伊勢市		2,958	102	4,576	7,636
鳥羽市		316	4	460	780
志摩市		735	25	739	1,499
度会郡	玉城町	300	4	419	723
	度会町	169	1	187	357
	南伊勢町	207	0	183	390
	大紀町	104	2	87	193
伊勢保健所管内		4,789	138	6,651	11,578
伊賀市		1,777	6	360	2,143
名張市		949	3	148	1,100
伊賀保健所管内		2,726	9	508	3,243
尾鷲市		167	1	51	219
北牟婁郡	紀北町	145	2	25	172
尾鷲保健所管内		312	3	76	391
熊野市		212	0	23	235
南牟婁郡	御浜町	105	0	22	127
	紀宝町	106	1	12	119
熊野保健所管内		423	1	57	481
県外在住者		2,041	22	1,338	3,401
計		36,432	709	28,000	65,141

三重県と日本赤十字社三重県支部ならびに三重県赤十字血液センターは、献血運動の一層の推進を目的に「三重県献血功労者表彰式」を開催し、献血にご功労のあった方々を表彰しています。

令和3年度においては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、「三重県献血功労者表彰式」は中止となりました。

厚生労働大臣表彰状 2団体

血液事業の推進に関し、過去に厚生労働大臣感謝状及び三重県知事感謝状を受け、その実績が特に優秀で、他の範と認められる団体又は個人に対し贈呈されます。

- ◆ J Aグループ三重
- ◆ 太平洋セメント株式会社 藤原工場

厚生労働大臣感謝状 9団体

血液事業の推進に関し、過去に三重県知事感謝状を受け、その実績が特に優秀で、他の範と認められる団体又は個人に対し贈呈されます。

- | | |
|------------------------------|---------------------|
| ◆ 志摩ライオンズクラブ | ◆ エムイーシーテクノ株式会社 |
| ◆ 凸版印刷株式会社 エレクトロニクス事業本部 三重工場 | ◆ 鳥羽共同工場協同組合 |
| ◆ 株式会社神戸製鋼所 大安製造所 | ◆ 株式会社U L J a p a n |
| ◆ 株式会社ADEKA 三重工場 | |
| ◆ 三重大学医学部附属病院 | |
| ◆ 医療法人社団主体会 小山田記念温泉病院 | |

三重県知事感謝状 11団体

献血運動の推進に著しい功績又は血液の確保に多大な功績があった団体又は個人に対し贈呈されます。

- | | |
|--------------------------|-----------------|
| ◆ 三重執鬼株式会社 | ◆ 株式会社佐野テック |
| ◆ 光洋メタルテック株式会社 伊勢工場 | ◆ 安濃・内多工業団地自治会 |
| ◆ 松阪中央ライオンズクラブ | ◆ 三重茶農業協同組合 |
| ◆ 松田工業株式会社 | ◆ 水谷モデル株式会社 |
| ◆ N T N株式会社自動車事業本部 三雲製作所 | ◆ 味の素株式会社 東海事業所 |
| ◆ 株式会社モリタ東洋 | |

日本赤十字社 社長感謝状 6 団体

金色有功章受賞後、引き続き活動に従事し、その功績が顕著で他の範となるものと認められる場合、当該従事年数が10年に達した都度、贈呈されます。

- ◆ 四日市市上下水道局
- ◆ 日立金属株式会社 桑名工場
- ◆ カヤバシステムマシナリー労働組合
- ◆ 本田技研工業株式会社 鈴鹿製作所
- ◆ シンフォニアテクノロジー株式会社 鳥羽工場
- ◆ 御木本製薬株式会社

日本赤十字社有功章

金色有功章 6 団体

献血活動継続年数20年以上の献血団体・献血推進団体及び献血推進者に授与されます。

- ◆ 株式会社中部プラントサービス 三重総合事務所
- ◆ 株式会社水貝製作所
- ◆ 三重県桑名警察署
- ◆ 三重県合同ビル
- ◆ ジャパンマリンユナイテッド株式会社 津事業所
- ◆ JFEエンジニアリング株式会社 津製作所

銀色有功章 4 団体

献血活動継続年数15年以上の献血団体・献血推進団体及び献血推進者に授与されます。

- ◆ 株式会社暁興産
- ◆ 三重県四日市北警察署
- ◆ 株式会社スズカ未来
- ◆ 株式会社鈴工

日本赤十字社三重県支部 支部長感謝状

支部長感謝状 金枠 2 団体

過去に銀枠を受け、献血活動継続年数10年以上の献血団体・献血推進団体及び献血推進者に授与されます。

- ◆ 東洋エアゾール工業株式会社 三重工場
- ◆ ロート製薬株式会社 上野テクノセンター

支部長感謝状 銀枠 1 団体

献血活動継続年数5年以上の献血団体・献血推進団体及び献血推進者に授与されます。

- ◆ トヨタ車体株式会社 いなべ工場

キッズ献血

三重県赤十字血液センターでは3歳以上の子どもとその保護者を対象として、「キッズ献血」を毎年開催しています。

キッズ献血とは実際の献血バスの流れと同様に「受付」「問診」「検査」「採血」「休憩」の5つのセクションを設け順番に献血の流れを体験してもらいながら献血の大切さを楽しく学んでもらうイベントです。

令和元年度以降、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により開催中止となっておりましたが、令和3年度は三重県の協力もあり、三重県総合博物館（MieMu）にて開催しました。



2021年10月20日から
400mL 献血で
GABA しょうゆ



呈

ふるさと企業献血応援キャンペーン

三重県の献血を盛り上げるため、県内の企業・組合様よりご協賛をいただき、ふるさと企業献血応援キャンペーンを実施しています。

新型コロナウイルス感染症の影響もあり、血液の確保が厳しい状況が続く中、井村屋グループ株式会社様・株式会社マスヤ様・三重茶農業協同組合様・ヤマモリ株式会社様よりご支援をいただいたことにより、多くの方に献血にご協力いただきました。

井村屋グループ株式会社様ご協賛

ようかん進呈

県内の献血ルームでLINEを見た！
のうえ400mL献血協力で進呈

三月の対象会場

五日	イオンモール桑名
六日	アピタ伊賀上野店
	イオンモール四日市北
十二日	イオンモール津南
十三日	イオンモール津南
	イオンモール桑名
二十日	イオンモール津南
二十一日	イオン阿見店
二十七日	パワーセンター松阪
二十九日	鈴鹿ハンター

※なくなり次第終了

献血セミナー

高等学校・大学・専門学校等の学生の皆様に献血のことを知ってもらい、身近に感じてもらうため、三重県赤十字血液センター職員による「献血セミナー」を実施しています。スライドや動画などで、血液・献血について学んでいただくとともに、いのちの大切さや助け合うことの大切さをご理解いただけるような内容となっています。





サマー献血キャンペーン クリスマス献血キャンペーン

将来の血液事業を担う学生が主体となる活動を継続的に行っていく必要があること、また、若年層への献血の理解と協力を促し、献血者の増加を図るため、学生献血推進ボランティアによる東海北陸ブロック統一のキャンペーンを夏季・冬季の2回に渡り開催しています。

三重県赤十字血液センターにおいては、三重県学生献血推進連盟「みえっち」が主体となりお揃いの衣装で呼び込みするなど、積極的に取り組んでいます。

三重県学生献血推進連盟「みえっち」

三重県赤十字血液センターでは、若年層の献血の輪を広げ、将来に向けた献血血液の安定確保を目的として、県内の大学生ボランティアとともに献血の普及啓発を行っています。月1回開催する定例会では呼びかけに使う看板づくりや会議の報告などを行っています。

サマー/クリスマス献血キャンペーンやキッズ献血のときには当日の手伝いをしたり企画案を考えたりします。



ヤングミドナサポーター

三重県では毎年、地域や学校などにおいて献血啓発活動に参加していただく献血ボランティアを「ヤングミドナサポーター」として広く高校生・大学生などから募集しており、令和3年度は453名の方がヤングミドナサポーターとして活動しました。

三重県献血キャラクター「ミドナ」



献血の基準と 検査成績

献血の採血基準

献血の採血基準は、献血にご協力いただける方の健康を保護するために国が定めたもので、採血の実施は問診結果を踏まえて総合的に判断します。

採血の種類	全血献血		成分献血	
	200mL	400mL	血漿	血小板
1回採血量	200mL	400mL	600mL以下（循環血液量の12%以内）	
年齢	16歳～69歳※1	男性17歳～69歳※1 女性18歳～69歳※1	18歳～69歳※1	男性18歳～69歳※1 女性18歳～54歳
体重	男性45 k g 以上 女性40 k g 以上	男女とも50 k g 以上	男性45 k g 以上 女性40 k g 以上	
最高血圧	90mmHg以上180mmHg未満			
最低血圧	50mmHg以上110mmHg未満			
脈拍	40回/分以上100回/分以下			
体温	37.5℃未満			
血色素量 （ヘモグロビン濃度）	男性：12.5 g / d L以上 女性：12.0 g / d L以上	男性：13.0 g / d L以上 女性：12.5 g / d L以上	12.0 g / d L以上 （赤血球指数が標準域にある 女性には11.5 g / d L以上）	12.0 g / d L以上
採血間隔	【前回採血】			
	200mL全血	男女とも4週間後の同じ曜日から		
	400mL全血	男性は12週間後、女性は16週間後の同じ曜日から		男女とも8週間後の同じ曜日から
	血漿成分	男女とも2週間後の同じ曜日から		
	血小板成分	なお、血小板成分採血では、血漿を含まない場合1週間後に血小板成分採血が可能。 ただし、4週間に4回実施した場合は次回までに4週間あける。		
1年※2 に献血できる回数 （1年は52週として換算）	男性6回以内 女性4回以内	男性3回以内 女性2回以内	血小板成分献血1回分を2回分に換算して 血漿成分献血と合計で24回以内	

三重県では、200mL献血は献血ルームのみで10代の方限定とさせていただきます。
※1 65歳から69歳までの方は、60歳から64歳までに献血の経験がある方に限られます。
※2 期間の計算は直近の採血を行った日から起算します。

検査成績のお知らせ

献血にご協力いただいた方への感謝の気持ちとして、7項目の生化学検査成績及び8項目の血球計数検査成績をお知らせしています。これらの検査成績はいずれも通知を希望された方を対象とし、献血後2週間程度※で親展（書簡の郵便）にてお知らせします。生化学検査及び血球計数検査欄に記した基準値は、献血いただいた方々の検査結果から算定したもので、正常または異常を表すものではありません（グリコアルブミンを除く）。また、献血受付時に、B型肝炎検査、C型肝炎検査、E型肝炎検査、梅毒検査、HTLV-1抗体検査の結果通知を希望された方には、異常を認めた場合、献血後1ヵ月以内に上記の通知とは別に親展（書簡の郵便）にてご通知します。（※ラブラッド会員の方は2～5日後にWeb上でご確認いただけます。）

昭和39年08月	輸血用血液は、献血により確保することを閣議で決定
昭和39年12月	三重県献血推進協議会発足
昭和40年01月	伊勢市御園町810番地山田赤十字病院内に三重県赤十字血液センター開設
昭和40年07月	津市塔世1090番地1に移転
昭和43年09月	津市栄町1丁目171番地三重県合同ビル内に新築移転
昭和43年12月	日本赤十字社名誉副総裁 高松宮妃殿下が三重県赤十字血液センターをご視察
昭和44年06月	四日市市塩浜町1番地三重県立塩浜病院内に三重県赤十字血液センター四日市出張所開設
昭和47年04月	HBs抗原（B型肝炎）検査開始
昭和51年08月	三重県赤十字血液センター四日市出張所廃止
昭和59年08月	津市桜橋2丁目191番地に三重県赤十字血液センター新築移転
昭和59年11月	三重県内献血者累計100万人達成
昭和61年10月	AIDS及びHTLV-1（エイズ及び成人T細胞白血病）抗体検査開始
昭和62年01月	400mL献血及び成分献血開始
平成元年12月	HCV抗体・HBc抗体・HBs抗体検査開始
平成02年10月	山田赤十字病院内に献血ルーム「ハートワン」開設
平成04年09月	赤血球MAPの製造および供給開始
平成04年09月	中部近鉄百貨店四日市店内に献血ルーム「サンセリテ」開設
平成05年03月	HIV-2（エイズウイルス2型）抗体検査開始
平成05年11月	三重県内献血者累計200万人達成
平成06年07月	日本赤十字社名誉副総裁 皇太子同妃両殿下が三重県赤十字血液センターをご視察
平成06年07月	第30回献血運動推進全国大会が三重県で開催
平成07年04月	赤血球MAPの有効期限が42日間から21日間へ短縮
平成08年09月	血液検査用検体の凍結保存を開始
平成09年08月	三重県献血キャラクター 愛称「ミドナ」発表
平成09年08月	ヒトパルボウイルスB-19検査開始
平成10年06月	放射線照射血液製剤の供給開始
平成11年04月	献血年齢の上限が条件付きで64歳から69歳に延長
平成11年10月	ウイルス（HBV、HIV、HCV）を直接検出する核酸増幅（NAT）検査開始
平成11年11月	HTLV-1抗体検査陽性者へ結果通知を開始（通知希望者のみ）
平成14年07月	近鉄四日市駅前スターアイランド4Fに献血ルーム「サンセリテ」移転
平成15年04月	HBc抗体検査陽性者への結果通知を開始（通知希望者のみ）
平成15年06月	血液製剤遡及調査開始
平成15年07月	安全な血液製剤の安定供給の確保に関する法律が施行
平成15年08月	血液製剤受注管理システム導入
平成16年10月	検査目的の献血防止対策の一環として献血受付時の本人確認の実施
平成16年10月	血小板血液製剤の白血球除去を開始
平成17年08月	6ヶ月間（180日間）貯留保管した新鮮凍結血漿を供給開始
平成18年03月	成分献血由来の新鮮凍結血漿血液製剤の白血球除去を開始
平成18年06月	三重県内献血者累計300万人達成
平成18年10月	献血者健康被害救済制度を開始
平成19年01月	初流血除去対応採血キットの導入
平成19年01月	全血採血由来保存前白血球除去キットの導入
平成19年05月	検査部門を愛知センターに集約化
平成19年11月	血小板血液製剤の有効期限が72時間から4日間に延長
平成20年04月	感染症検査をCLA法に変更
平成21年03月	糖尿病関連検査（グリコアルブミン検査）のサービス通知開始
平成21年04月	製剤部門を愛知センターに集約化
平成23年04月	男性のみ400mL献血可能年齢を18歳から17歳に緩和
平成23年04月	男性のみ血小板献血可能年齢を54歳から69歳に引き上げ
平成24年02月	ミタス伊勢に献血ルーム「ハートワン」移転
平成24年04月	東海北陸ブロック血液センター事業開始（広域体制化による製造検査等集約化）
平成24年10月	シャーガス病に対する安全対策の実施開始
平成25年01月	「献血の同意説明書」を配布し、同意有無の確認を開始
平成26年08月	個別検体によるNAT（個別NAT）スクリーニングを導入
平成27年01月	三重県赤十字血液センター開設50周年
平成29年02月	献血ルーム「ハートワン」5周年記念式典を実施
平成29年02月	イオンモール東員にて「LOVE in Actionプロジェクト」ご当地イベントの開催
平成29年03月	成分採血の血漿採取量の上限を600mL以下に変更
令和02年02月	ララスクエア（現：トナリエ）四日市5階に献血ルーム「サンセリテ」移転

四日市献血ルーム 「サンセリテ」

〒510-0075 三重県四日市市安島1丁目3-31
近鉄四日市駅前「トナリエ四日市」5F
TEL 059-355-5863
☎ 0120-39-5863
【受付時間】《全血》10:00～11:45/13:00～17:30
《成分》10:00～11:00/13:00～17:00
【定休日】年末年始
【交通】近鉄四日市駅から徒歩5分
【駐車場】有（トナリエ四日市駐車場をご利用ください）



三重県赤十字血液センター

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目191番地
TEL 059-229-3582
☎ 0120-05-5632
【受付時間】《全血》9:00～11:45/13:00～16:30
《成分》9:00～11:00/13:00～16:00
【定休日】土曜、年末年始
【交通】JR・近鉄津駅から徒歩約10分
【駐車場】有（庁舎1階フロアの駐車場をご利用ください）



伊勢献血ルーム 「ハートワン」

〒516-0008 三重県伊勢市船江1丁目471-1
ショッピングセンター「ミタス伊勢」内
TEL 0596-25-7821
☎ 0120-25-7821
【受付時間】《全血》10:00～11:45/13:00～17:30
《成分》10:00～11:00/13:00～17:00
【定休日】金曜、年末年始
【交通】JR・近鉄伊勢市駅から徒歩約15分
【駐車場】有（ミタス伊勢内の駐車場をご利用ください）



情報発信

三重県赤十字血液センターホームページ

血液センターからの様々な情報をお知らせしています。キャンペーンのお知らせや、献血ルーム・献血バス会場のご案内、献血についての知識など幅広い内容で情報発信を行っています！PCやスマートフォンからのアクセスで手軽にご覧いただけます！

◆HPアドレス

<https://www.bs.jrc.or.jp/tkhr/mie/>

公式HP



公式Facebook・Twitter・LINE

各種SNSを利用し、キャンペーン・イベントの情報や献血に関する情報をリアルタイムにお伝えしています。

Facebook



Twitter



LINE



献血Web会員サービス「ラブラッド」

ご登録いただくと、簡単に献血のWeb予約ができるようになり、血液の検査結果もいち早くわかるようになります。また、全国共通のポイント制度の導入により、一定のポイント数と記念品が交換できるほか、住所変更などのお手続きもWeb上で行うことが可能です。

◆登録はこちらから

<https://www.kenketsu.jp/>

